

地域とともに。
未来を創る。



公益財団法人 慈愛会

今村総合病院





公益財団法人慈愛会
今村総合病院 院長
常盤 光弘



慈愛会は2024年に創設90周年を迎えました。

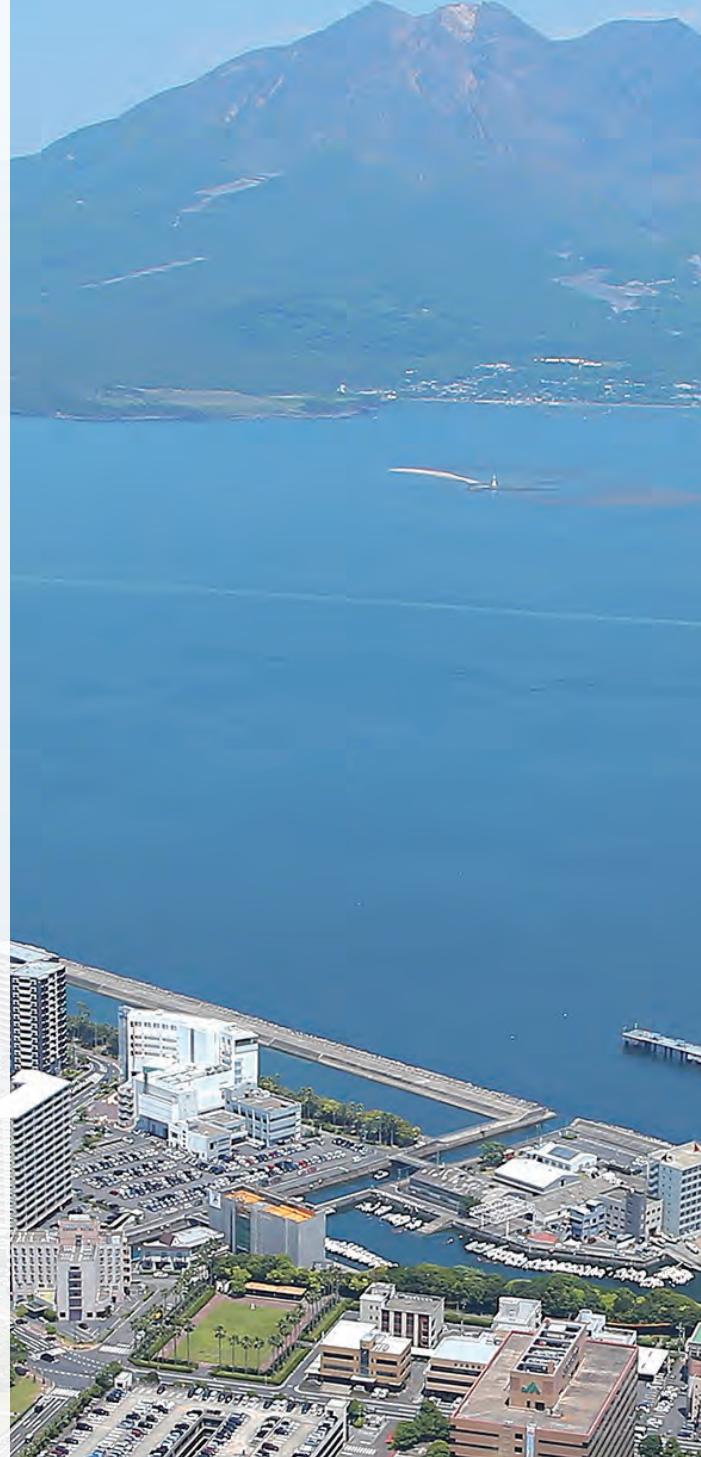
その中で主に超急性期から急性期医療を担う今村総合病院は24時間365日の体制で地域の皆様の健康を守り、病診連携を重視した質の高い医療を多くの患者様に提供することを基本方針としています。急性期病院のみで現在の地域医療を支えていくことは不可能ですので、地域医療構想、地域包括ケアシステムに則った病院運営を心がけ、地域の医療機関や介護関連事業所の皆様との協力体制を築いていきます。

また、当院の常勤職員は約1000名にのぼり、医師数は100名超、標榜診療科は33科を数えます。地域で活躍し頼りにされる医療人を育成することも当院の重要な役割の一つと考えています。中でも特定行為看護師の育成は急務であり、2019年度から2024年度までに91名の研修修了者を輩出しました。

当院は高度急性期・急性期病棟のみならず、身体合併症を有する精神科患者様を治療する精神科病棟、主に脳卒中後の回復期リハビリ病棟も有しています。これら病院の持つあらゆる人材や機能、高度医療機器（放射線治療装置・手術支援ロボット「ダビンチ」など）を駆使して基本方針を守り抜いていきます。

医療で地域に貢献し、住みよい街づくりにも協力していきます。

皆様からこれまで以上に頼りにしていただけますよう尽力してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。





CONTENTS

- 03… 外来フロアマップ／総合相談支援センターのご案内
- 04… 診療科紹介
- 05… 救急医療体制
 - ▶24時間365日内科救急への対応
- 06… 診療センター
 - ▶脳卒中などの神経救急疾患や各診療科を支える診療センター
- 07… がん医療
 - ▶消化器系がん、血液のがんなど専門的治療と充実のサポート体制
- 09… 総合医療
 - ▶身体機能・ADL低下の患者様へ超急性期から回復期まで多種多様なリハビリの提供
- 10… 病院の取り組み

病床数

428床(一般330床、回復50床、精神48床)

標榜診療科 33診療科

内科 救急科(総合内科) 血液内科 糖尿病内科
腎臓内科 人工透析内科 脳神経内科 外科
消化器外科 消化器内科 循環器内科
呼吸器内科 皮膚科 ペインクリニック内科
リハビリテーション科 眼科 泌尿器科
耳鼻咽喉科 気管食道・耳鼻咽喉科 脳神経外科
整形外科 放射線科 精神科 病理診断科
麻酔科 小児科 産科 婦人科 歯科口腔外科
腫瘍内科 感染症内科 肝臓内科
膠原病・リウマチ内科

外来フロアマップ

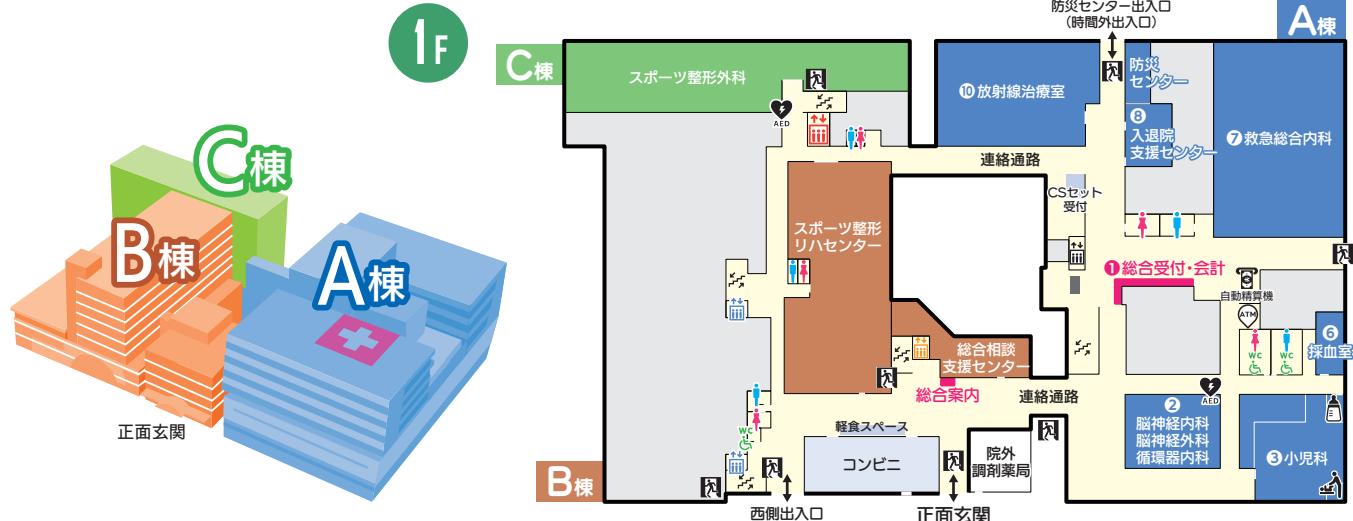


2F



- 男性トイレ
- 女性トイレ
- 車椅子対応トイレ
- エレベーター
- 階段
- 授乳室
- オムツ交換台
- AED設置場所
- 非常口

1F



総合相談支援センターのご案内

総合相談支援センターは、

【地域医療連携室】【医療福祉相談室】【入退院支援室】【がん相談支援室】

の4部門で構成されています。

各種ご相談は総合相談支援センター専用ダイヤルへご連絡ください。

総合相談支援センター

地域医療連携室

他の病院・クリニック・施設から紹介患者様の受け入れや、当院から他の病院・施設への転院患者様に対し、医師と病棟との調整を行い、スムーズかつ速やかに対応しています。

医療福祉相談室

入院・外来の患者様ご本人やそのご家族と面接を行い、入院や治療に伴う様々な問題について一緒に考えていきます。

入退院支援室

専従の看護師が入院決定した患者様に対して、入院前(外来受診時点)から入院準備についてご説明し、患者様・ご家族の入院に対する不安や希望についてお話を伺います。

がん相談支援室

がんの病気や治療のこと、今後の療養生活、治療費用や経済的なこと、ご家族の気がかりなこと等の疑問や相談に応じます。

— 総合相談支援センター専用ダイヤル設置のご案内 —

地域連携に関するお問い合わせにご利用ください。

TEL 099-202-0433 FAX 099-251-6116

平日 8:30~17:30 土曜 8:30~12:30



当院は紹介受診重点医療機関です

診療科紹介

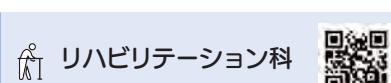
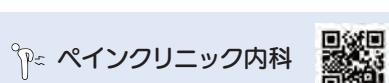
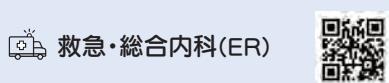
当院は紹介受診重点医療機関であり、地域のかかりつけ医療機関と連携をとり、

各診療科による専門性の高い治療を行っています。

また、総合内科においては内科救急の診療をはじめとして、幅広い分野の内科疾患へ対応しています。

各診療科の最新情報につきましては、二次元コードからご覧いただけます。

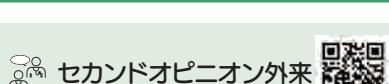
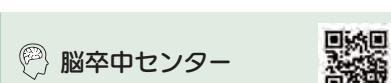
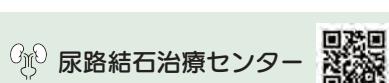
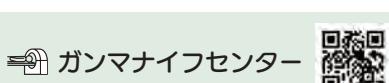
内科系



外科系



特殊外来・センター



救急医療体制

24時間365日の救急医療の充実。

当院は、鹿児島県知事認定の救急告示医療機関です。

年間を通して休むことなく、昼夜を問わずいつでも急患を受け入れる体制を整えています。

急性期医療の強化を図り、更なる地域密着を目指しています。



速やかな救急応需

救急外来に診察室6室、重症処置室3床、経過観察室10床、個室2床(感染者など)を設け、受け入れ後速やかに、病床に応じた適切な環境で治療にあたります。



病院救急車

いつ起こるかわからない緊急事態に対応するための特別な車両です。病院から急患や重症患者様を迅速かつ安全に搬送します。



集中治療室(ICU)

院内の重症患者様や大手術後の術後管理やケアをします。

基本は主治医管理のもと、集中治療医師と連携した診療もおこなっています。ICU専任の看護師、理学療法士、臨床工学技士、薬剤師、栄養士らと協力して、チームで全身管理や早期回復へ向けたケアをおこないます。全10床のうち2つは個室で陰圧管理が可能です。人工呼吸管理、持続血液濾過透析(CHDF)、血漿交換(PE)等が常時できる設備を整えています。



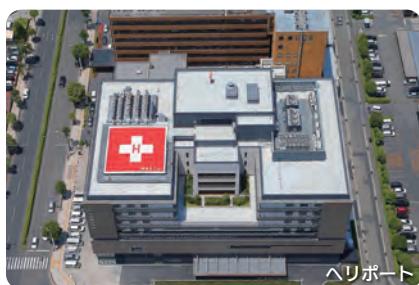
顕微鏡検査

救急外来の中で緊急の顕微鏡検査をおこなっています。採取した検体(痰や尿など)を顕微鏡で観察し、原因となる病原体を推定することで速やかな治療につなげることができます。



ヘリポート

屋上ヘリポートは救急室や手術室に直結。重症患者様にチーム医療で対応します。



診療センター

各診療科とそれらを支える複数の診療センターで、多職種が連携しながら、患者様にとって最適な医療環境をご提供します。

ガンマナイフセンター

ガンマナイフセンターでは、最新型「Gamma Knife Elekta Esprit」を導入し、脳腫瘍や脳動脈奇形などに対する精密な定位放射線治療を提供しています。切らずに治療できるため、患者様の身体の負担が大きく軽減され、治療適応も広がりました。ほとんどの症例で痛みを伴わないプラスチックマスク固定が可能です。



脳卒中センター(脳神経内科・脳神経外科)

※当院は一般社団法人日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター(PSC:Primary Stroke Center)」として認定されています。脳神経外科と脳神経内科で構成される脳卒中センターは、24時間体制で脳卒中救急患者様を受け入れています。tPA静注療法や超急性期血管内治療にも対応しています。入院後は神経学的な検査や画像診断を駆使し、患者様の状態を評価し、手術治療を含めた最適な治療プランを提供します。

脳卒中ケアユニット(SCU)9床

脳卒中入院患者様は脳卒中集中治療室(SCU:Stroke Care Unit)へ入院し、超急性期治療をおこないます。SCU専従のリハビリスタッフが在籍し、発症後すぐにリハビリ介入できるのが当院の強みです。急性期からの摂食嚥下評価にも力を入れています。



尿路結石治療センター

体外衝撃波結石破碎装置での治療が困難な結石には、尿路結石破碎用のレーザー治療で対応し、仕事で多忙な患者様で早期の結石除去を希望する方への対応も可能です。

透析センター

透析療法には主に腹膜透析、血液透析とあり、当院の腎臓内科で、腎臓内科医と話し合い治療法を決めていく事ができます。腎移植が必要な場合は鹿児島大学病院と連携しておこなうことが可能です。当院透析センターは、血液透析をおこなっています。臨床工学技士が在籍し医師、看護師と70床の人工血液透析を管理しています。

医療設備



先進の医療設備で、未来を見据えたケアをご提供します。

患者様個々のニーズに応え、最新テクノロジーを駆使して正確な診断と効果的な治療を実現いたします。



IVR-CT



バイプレーン血管造影装置



3.0T MRI

がん治療について

当院は2014年に鹿児島県がん診療指定病院に指定されました。

専門的ながん医療・相談支援体制の充実を図り、患者様に安心かつ適切な医療を提供しています。

がんの種類や進行度に応じて、より高い治療効果を目指して

多職種チームで協力し合い、手術療法・放射線療法・化学療法を組み合わせて

患者様お一人お一人に合った集学的治療をおこなっております。

がんの治療実績

- ・消化器外科・内科 …… 胃がん、大腸がん、胆のうがん、膵臓がん、甲状腺がん
- ・泌尿器科 …… 腎臓がん、腎盂がん、尿管がん、前立腺がん、膀胱がん、精巣がん
- ・婦人科 …… 卵巣がん、子宮頸がん、子宮体がん
- ・血液内科 …… 白血病、悪性リンパ腫、骨髓異形成症候群、多発性骨髄腫、成人T細胞白血病／リンパ腫
- ・放射線科 …… 転移性骨腫瘍、肺がん、食道・胃・大腸がん、腎臓がん、肝細胞がん、脾・胆管がん、膀胱がん、前立腺がん、子宮・卵巣がん、血液悪性腫瘍、皮膚悪性腫瘍、その他悪性腫瘍
- ・皮膚科 …… 皮膚がん、皮膚リンパ腫、成人T細胞白血病／リンパ腫
- ・脳神経外科 …… 転移性脳腫瘍を始めとする悪性脳腫瘍

手術療法

がん手術療法は、がん組織を体から取り除くことを目的とした治療法です。

主ながん手術には腫瘍摘出手術、全摘手術、リンパ節郭清手術などがあります。

多種多様ながんに対して、より体に負担の少ない低侵襲治療を積極的におこなっています。なかでも、手術支援ロボット「da Vinci(ダビンチ)Xi」を用いた手術や腹腔鏡手術は、傷口が小さく、術後の回復が早いのがメリットです。



放射線療法

最新の高精度放射線治療の発展により「切らずに治す」という新たな選択肢を提供できる時代を迎えています。手術を伴わず、患者様の身体的負担を最小限に抑えながら、病変部に高精度で放射線を照射する治療法—それが高度放射線治療です。

当院では、「トモセラピー」「ガンマナイフ」「小線源」、3つの治療選択が可能です。患者様への負担を極力抑えながら、高い治療効果を目指します。



化学療法

化学療法(細胞障害性抗がん薬を使った薬物療法)は、がん細胞の成長を抑制または破壊するために用いられる治療法です。消化器外科・内科、血液内科、泌尿器科などの様々な化学療法を年間3,000件近くおこなっています。

がんの種類やステージに応じて単独でおこなわれることもありますが、他の治療法と組み合わせておこなわれることもあります。

副作用が生じることもあるため、最適な治療効果を達成するためには治療計画や副作用の管理をしながら治療をサポートします。

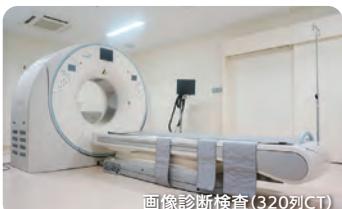


造血幹細胞移植

造血幹細胞移植は、がん治療や一部の血液疾患の治療に使用される特殊な治療法のひとつです。化学療法や放射線治療が効きやすい急性白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫など血液のがんの治療に対して、高用量の化学療法や放射線治療で破壊された造血系を回復させることを目的として造血幹細胞移植をおこなっています。

がんの検査について

高度な医療技術を駆使し、早期発見と的確な診断をおこなえるよう、内視鏡検査・画像診断検査・病理検査・血液検査、また鹿児島大学と連携をとりながらがん遺伝子パネル検査など、幅広いがん検査に対応しています。



病理診断

当院には日本病理学会病理専門医が在籍しており、病理組織診断・術中迅速診断・細胞診など、疾患の早期発見や適切な治療法の選択に欠かせない情報を提供します。各診療科と連携し患者様のケアにおいて重要な意思決定をサポートします。

✓ I&A I&A制度認証施設

院内に輸血管理部を設置し、24時間体制で、血液製剤の発注・入庫・検査・出庫などの管理、輸血関連検査の実施、輸血後の副作用への対応など輸血に関する業務全般をおこない、安全で適切な輸血療法をご提供します。

がん治療のサポート体制

化学療法室

20床の化学療法室では、化学療法に習熟したスタッフが、外来患者様だけではなく入院患者様の抗がん剤投与も一括して管理し、治療をおこないます。



HTLV-1キャリア外来



HTLV-1とは、白血球の中のTリンパ球に感染し、血液のがんである白血病やリンパ腫、脊髄に慢性の炎症が起こる関連脊髄症、目のぶどう膜に炎症が起こるぶどう膜炎などを引き起こすウイルスです。質の高い医療チームが、HTLV-1キャリアの方々に最新の情報や効果的な管理方法を提供し、健康な生活をサポートしています。

緩和ケア

緩和ケアチームには、医師(外科・消化器外科医師・精神科医師・歯科医師)、薬剤師(がん薬物療法認定薬剤師)、看護師(緩和ケア認定看護師)、理学療法士・作業療法士、管理栄養士、社会福祉士を配置しています。当院に入院中の患者様・ご家族のニーズに沿ってチームメンバーを編成しサポートします。



口腔ケア

口腔ケアチームは、歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士で構成されています。各病棟には口腔ケアリンクナースを配置しています。歯や口の状態が悪いと全身にも悪い影響を及ぼします。専門的治療により歯や口の機能回復をおこない、患者様の健康増進に寄与します。



がん相談支援室

患者様やご家族、地域住民の皆さんの相談窓口です。がんは臓器によってその性格が異なります。また、進行程度(病気の進み具合)によって選択される治療法が異なります。「正しい知識」を得ることで「医療への安心感」が増すと言われています。がんに関する不安や悩み、知りたい情報などお気軽にご相談いただけます。

キャンサーボード

手術、放射線療法及び化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師や医療スタッフ等が参集し、患者様の症状、状態及び治療方針等について意見交換・共有・検討・確認するカンファレンスを定期開催しています。

がん患者サロン ほのぼの

NPO法人 がんサポートかごしまの協力のもと、がん患者様やご家族が「体験」や「悩み」などを気軽に語り合う場としてがんサロンを設置しています。

総合医療

あらゆるニーズに対し、包括的なケアでサポートします。

さまざまな機能の入院病棟

急性期病棟

急性期病棟では、専門的な医療を展開し、緊急の医療ニーズに迅速に対応します。血液疾患への対応として、特別な空調設備で高い清浄度レベルを保つクリーンルーム(クラス1000:22室、クラス10000:5室、陰圧室:1室)を設置し、感染管理を徹底しています。経験豊富なスタッフと協力しながら、患者様の健康回復を支えます。

回復期病棟

回復期病棟50床で脳卒中のリハビリ治療を中心におこなっています。再発予防のための内服管理とともに、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、義肢装具士など多職種で連携し症状の改善、歩行や日常生活活動能力の向上、自宅や社会復帰へ向けて治療や支援をおこないます。

精神科病棟

精神疾患に加え身体疾患を合併した患者様の入院治療を主におこなっています。精神症状に対して専門的に対処しながら身体疾患の治療については院内各診療科の協力を得て治療をおこなっています。院内リエゾン、認知症ケア、緩和ケアにも携わっています。

レディース病棟

産科では、妊娠・出産に際して安心して快適に臨んでいただけるよう、他診療科と連携した総合的な診療をおこなっています。誕生後も小児科による乳児検診や予防接種でお子様の健やかな成長のお手伝いをいたします。婦人科においては、卵巣・子宮・腟・外陰部の疾患を取り扱っており、思春期から老年期の様々な年齢の女性の診療を行っております。

チーム医療



医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を尊重し、目的と情報を共有して、ひとつのチームを結成して患者様の治療にあたります。互いに連携・補完し合い、一致団結してより良い医療を提供することを目的としております。今村総合病院では、チーム医療活動を重視しており、さまざまな院内チームを立ち上げ、チーム医療に取り組んでいます。

院内チーム

- ・緩和ケアチーム
- ・リエゾンチーム
- ・認知症ケアチーム
- ・院内急変・救急対応チーム(MET)
- ・呼吸ケアサポートチーム(RST)
- ・栄養サポートチーム(NST)
- ・口腔ケアチーム
- ・感染制御チーム(ICT)

リハビリ施設

総合リハビリ

病気により身体機能・日常生活動作(ADL)の低下した患者様が、いち早く元の生活を取り戻せるように、超急性期から回復期までリハビリを提供しています。リハビリセンターでは、主に理学療法士、作業療法士が機能回復訓練や動作練習をおこない、実際の生活場面を想定し練習をおこなえる日常生活動作練習室(ADL室)や、集中して課題に取り組めるよう個室の言語聴覚療法室も完備しています。



スポーツ整形外科リハビリ

理学療法士が局所の検査と治療に加え、障害を引き起こした本当の原因を全身的に診て、適切な治療をおこなっています。メディカルリハビリテーション、アスレティックリハビリテーションとともに全身的にアプローチしますので、日常生活に支障のない体の動きや、アスリートの自信をもった競技復帰につながります。



病院の取り組み

地域社会へ貢献できる病院を目指して、地域社会への支援や地域医療を担う人材育成に取り組んでいます。

地域活動

包括連携協定



・垂水市

公益財団法人慈愛会は、子ども子育て支援や産科・婦人科の医療提供体制の充実を目指して「包括連携協定」を2022年5月に締結しました。自治体と医療機関が包括連携協定を結ぶのは県内初となりました。

・鹿児島市鴨池校区コミュニティ協議会

2022年6月に「健康・福祉・文化」をテーマに、相互に連携・協力し、鴨池校区の地域力向上の実現に寄与することを目的として「包括連携協定」を締結しました。

地域にある高度急性期病院として、地域とともに未来を創ります。

慈愛会垂水サテライトクリニック



2024年春、垂水市の子ども子育て支援や産科・婦人科の医療体制の充実のため産婦人科医療機関(名称:慈愛会垂水サテライトクリニック)を開院しました。



ワークライフサポート



子育て支援

・企業主導型保育所「さんさんすまいる」

安心して働けるよう、当院から徒歩3分の場所に保育所を設置しています。職員以外の方もご利用できます。

・出産時の父親に3日間特別休暇

・育児休業制度(男性も取得可)

・育児短時間勤務制度など



介護支援

・介護休暇制度

・介護短時間勤務制度

・職員のための介護相談窓口など

学習支援

基幹型臨床研修病院



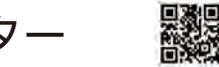
当院は、厚生労働省の指定する基幹型臨床研修病院です。医療技術の習得・向上を図ることはもちろん、人格形成にも努め、常に患者様とともにある医師を育成することを目標に、院内の指導医のもとで充実した臨床研修体制を提供しています。

看護師特定行為^(※)研修センター

キャリアアップ支援



実務に必要なスキルを段階的に身につけ、計画的にキャリアアップを目指していく職員能力開発プログラム(ラダー研修など)を職種ごとに策定し、人材開発に取り組んでいます。



当院は看護師特定行為研修センターを併設しております。

2019年度に第1期生の研修を開始し、多くの特定行為看護師を輩出しています。高度急性期の医療現場でも、地域の訪問診療・看護の場面でもチーム医療の中核として活躍し頼りにされ、その存在を確立しています。

※特定行為とは、医師があらかじめ作成した手順書によって看護師が患者様の状態を見極め、一定の診療の補助をおこなうものです。患者様に必要な医療をより迅速に提供することができる行為で、国が認め、研修制度を推進しています。



特定行為

Information

慈愛会グループ

今村総合病院	鹿児島市鴨池新町11-23
いづろ今村病院	鹿児島市堀江町17-1
谷山病院	鹿児島市小原町8-1
奄美病院	奄美市名瀬浜里町170番地
徳之島病院	大島郡徳之島町亀津5190
高麗町クリニック	鹿児島市高麗町39-11
慈愛会クリニック	鹿児島市泉町1-15-1F
七波クリニック	鹿児島市真砂本町51-1 <small>ニシムタ スカイマーケット鴨池内 テナント</small>
かごしまオハナクリニック	鹿児島市鴨池新町6-4-2F
慈愛会垂水サテライトクリニック	垂水市本町77
介護老人保健施設愛と結の街	鹿児島市小原町8-3
鹿児島中央看護専門学校	鹿児島市泉町12-7(3年課程看護科)



患者様駐車場のご案内

- 外来(診察・治療・検査)受診の患者様は原則無料です。会計時に受付へお申し出ください。無料処理をいたします。
- お見舞い、業者の方は有料となります。



公益財団法人 慈愛会 今村総合病院

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町11-23
TEL.099-251-2221/FAX.099-250-6181
[https://www.jiaikai.or.jp/imamura-general/](http://www.jiaikai.or.jp/imamura-general/)

救急内科 24時間365日診療しています。

各診療科 予約制となっております。
事前にお電話で予約をお取りください。
※日曜日・祝日は休診

ご予約受付時間 ※日・祝日を除く
【月～金】9:00～12:00/14:00～17:00 【土】9:00～12:00